みずほCustomer Desk Report 2024/08/21 号(As of 2024/08/20)

金融市場部 為替営業第二チーム

UP 9 16 Oust	COILLE DESK	Neport 202	7/00/21 7	(AS UI ZUZ T /	00/20/
【昨日の市況概要				公示仲值	146.47
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	146.72	1.1086	162.44	1.2990	0.6734
SYD-NY High	147.34	1.1130	163.18	1.3054	0.6749
SYD-NY Low	145.20	1.1072	161.60	1.2975	0.6714
NY 5:00 PM	145.25	1.1130	161.70	1.3034	0.6747
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	40,834.97	▲ 61.56	日本2年債	0.3500%	▲0.0100%
NASDAQ	17,816.94	▲ 59.83	日本10年債	0.8900%	0.0100%
S&P	5,597.12	▲ 11.13	米国2年債	3.9931%	▲0.0782%
日経平均	38,062.92	674.30	米国5年債	3.6919%	▲0.0694%
TOPIX	2,670.54	29.40	米国10年債	3.8096%	▲0.0644%
シカゴ日経先物	37,590.00	▲ 280.00	独10年債	2.2135%	▲0.0390%
ロンドンFT	8,273.32	▲ 83.62	英10年債	3.9145%	▲0.0090%
DAX	18,357.52	▲ 64.17	豪10年債	3.9440%	0.0140%
ハンセン指数	17,511.08	▲ 58.49	USDJPY 1M Vol	12.68%	0.67%
上海総合	2,866.66	▲ 27.01	USDJPY 3M Vol	11.68%	0.47%
NY金	2,550.60	9.30	USDJPY 6M Vol	10.53%	0.28%
WTI	73.17	▲ 0.49	USDJPY 1M 25RR		Yen Call Over
CRB指数	276.42	0.04	EURJPY 3M Vol	10.36%	0.27%
ドルインデックス	101.44	▲ 0.44	EURJPY 6M Vol	9.76%	0.11%

東京時間のドル円は146.72レベルでオープン。序盤は売りが優勢となり、仲値通過後ほどなくして145.86をつけるも、一服すると反転上昇。日経平均株価の上昇も後押しにじりじりと値を上げ、147円台を回復。日通し高値となる147.34まで上値を伸ばし、147.10レベルで海外時間に渡った。

ロントン市場のトル円は、147.10レヘルでオープン。全般に小動きの中で、トル円はアジア時間の上げを戻す展開。146.36レヘルでNYに渡った。本日、スウェーテン中銀が予想通り政策金利を0.25%ポイント引き下げ、トルコ中銀は予想通り金利据置き。通貨クローナ、通貨リラへの影響はそれぞれ限定的だった。

海外市場のドル円は146円台半ばでスタート。日経平均株価が一時約800円超上昇する展開を横目に、147.34まで円が売られる。しかし、その後は米金利が低下する動きを受け、一転反落し、146.36レペルでNYオープン。午前中は材料難の中、米金利が下げ幅を拡大する動きが一段の重しとなり、軟調な推移が続き、145円台半ばまで下落。午後はポウマンFRB理事の「継続的なディスインフレの進展が確認できれば、利下げは適切となる」との発言を受け、米金利が低水準で推移する中、145.20まで値を下げ、その後145.25レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロ゙ルは1.10台後半でスタート。1.1080付近を挟んだ方向感乏しい推移が続き、1.1081レベルでNYオープン。午前中は米金利が低下する展開を受け、ドル売り地合いから、1.1110近辺まで上昇。午後も米金利が低水準で推移する展開を受け、1.1130まで上値を伸ばし、同レベルでクローズ。

【昨日の指標等】

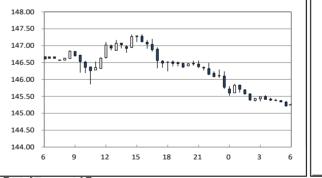
Date	Time		Event		結果	<i>予想</i>
8月20日	15:00	独	PPI(前月比/前年比)	7月	0.2%/-0.8%	0.2%/-0.8%
	18:00	欧	CPI(前月比/前年比)·確報	7月	0.0%/2.6%	0.0%/2.6%
8月21日	03:00	米	ボウマン・FRB理事 講演		インフレ低下続けり	ば利下げが適切に

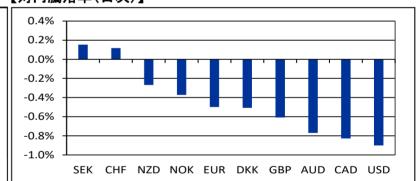
【本日の予定】

Date	Time		Event		<i>予想</i>	前回
8月21日	08:50	日	貿易収支	7月	−¥350.0b	¥224.0b
8月22日	23:00	米	非農業部門雇用者数 年次改定		-	_
8月22日	03:00	米	FOMC議事要旨(7月会合分)		-	-

【ドル円相場】

【対円騰落率(日次)】





【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	144.00-146.00	1.1100-1.1200	160.00-162.50

【マーケット・インプレッション】

市場参加者は依然として23日のジャクソンホール会議におけるパウエルFRB議長のハト派的発言への警戒感を緩めていない。昨日海外では米株式市場において過去2週間ほど醸成されてきた上昇圧力が失速。米ホームセンター、ロウズが通期の業績見通しを引き下げ、エヌビディア株等も反落した。また、米10年債利回りは3.81%を割りこむところまで低下した。本日米労働統計局が発表する雇用者数の伸びに関する基準改定においても100万人規模の下方修正があり得るとの見方も広がり、7月のFOMC議事録にも注目が集まっている。本邦における自民党総裁選の行方も重要だが、まずはジャクソンホールを待ちたいというのが大方の見方のようだ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定 は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

京